

インターバル日数：21日 基準日：Day 1

最大クール数：0クール

第二外科

レジメン名称：CDDP+アリムタ+アハスチン(フレスミンS・パンビタン必須)

レジメン説明：2017/2/22 プレハイドレーションのソルデム500mLx2本を他のCDDPレジメンと同様に制吐剤の前に持って行って欲しいとの依頼有り修正。
2018/5/25CDDP→ソルデム1hx2→アハスチン90minの流れだと、アハスチンが夜勤帯に入るため、CDDP→サブルート①生食500+②アハスチン→ソルデム500に変更

適用条件：

除外条件：

体表面積計算式：男性用：体重(kg)^{0.425} × 身長(cm)^{0.725} × 0.007184 女性用：体重(kg)^{0.425} × 身長(cm)^{0.725} × 0.007184

AUC計算式：男性用：AUC × ((140-年齢) × 体重 / (72 × CRE) + 25) 女性用：AUC × ((140-年齢) × 体重 × 0.85 / (72 × CRE) + 25)

使用する抗がん剤：

RP	手技	薬剤名称	標準値(1回量)	標準値	上限値
06	点滴静注	(化)アリムタ注射用※	500mg/m2		525mg/m2
08	点滴静注	(化)シスプラチン点滴静注「マルコ」※	75mg/m2		78.75mg/m2
10	点滴静注	(化)アハスチン点滴静注用※	15mg/kg		15.75mg/kg

RP	手技	薬剤名称	用量/単位	処方1回量	Day1	Day2	Day3	Day4				
01	点滴静注	生理食塩液 250mL フラボトル 療法名：CDDP+アリムタ+アハスチン(フレスミンS・パンビタン必須) 点滴静注： *点滴時間 10時間で 投与経路：末梢ルートメイン1	250mL		投与順 1							
02	点滴静注	ソルデム1 輸液500mL KCL注20mEqキット「テルモ」 療法名：CDDP+アリムタ+アハスチン(フレスミンS・パンビタン必須) 点滴静注： *点滴時間 1時間で 投与経路：末梢サブルート1	500mL 10mL		投与順 2							
03	点滴静注	ソルデム1 輸液500mL KCL注20mEqキット「テルモ」 硫酸Mg補正液1mEq/mL 20mL 療法名：CDDP+アリムタ+アハスチン(フレスミンS・パンビタン必須) 点滴静注： *点滴時間 1時間で 投与経路：末梢サブルート1	500mL 10mL 8mL		投与順 3							
04	点滴静注	プロイント点滴静注用150mg 生食溶解液 100mL キットH 療法名：CDDP+アリムタ+アハスチン(フレスミンS・パンビタン必須) 点滴静注： *点滴時間 30分で 投与経路：末梢サブルート1	150mg 100mL		投与順 4							
05	点滴静注	アロキシ静注0.75mg 5mL デキサト注射液(デカトロン後発)※ 生食溶解液 100mL キットH	0.75mg 9.9mg 100mL		投与順 5							
	<次ページあり>											

インターバル日数 : 21 日 基準日 : Day 1

最大クール数 : 0クール

第二外科

レジメン名称 : CDDP+アリムタ+アバスチン(フレズミンS・パソビタン必須)

RP	手技	薬剤名称	用量/単位	処方1回量	Day1	Day2	Day3	Day4			
12	点滴静注	リルテム3A 輸液500mL 療法名:CDDP+アリムタ+アバスチン(フレズミンS・パソビタン必須) 点滴静注: *点滴時間 3時間で 投与経路:末梢ルートメイン1	500mL			2回	2回				
13	点滴静注	デキサト注射液(デカロン後発)※ 生食溶解液 100mL キットH 療法名:CDDP+アリムタ+アバスチン(フレズミンS・パソビタン必須) 点滴静注: *点滴時間 30分で 投与経路:末梢サブルート1	8.25mg 100mL			1回	1回	1回			

RP	オーダーコメント
01	ルートキープ
09	アバスチンと同時に投与開始
10	生食500mLと同時投与。リルテムと混ぜない 忍容性良ければ2回目60分、3回目以降は30分まで短縮可